

核兵器禁止・廃絶条約の交渉開始と締結を



岡山県原水協通信

2011年1月6日 No152
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市北区西島田町4-25
TEL086-244-4526 (F)805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

2011年を新たな前進の年に 決意かたく新春6・9行動実施

新春1月6日、県・岡山市原水協はことし初めての「6・9行動」を行い核兵器廃絶を市民に訴えました。

この日参加したのは、県労会議、自治労連、県医労連、高教組、岡山市職労、県民医連、人権連、新婦人県本部、岡山支部、平和委員会と事務局から総勢24名でした。

昼休みという限られた時間の



新春行動で終了後記念撮影をしました。2011/1/6 岡山駅前

行動でしたが、「核兵器のない世界、非核平和の日本を」のチラシを配布し、署名を訴えました。

県原水協中尾代表、新婦人県本部豊田会長、平井事務局長が「昨年5月のNPT再検討会議は、最終文書で『核兵器のない世界の平和と安全を達成する』ことを目標として決意し、すべての国に「核兵器のない世界を達成・維持するために必要な枠組みを確立する特別の努力」を義務づけました。ことしこそ『核兵器のない世界』へ向けた新たな前進の年にしましょう」と訴えました。

通りがかった女子高生は「広島・長崎のことはしっとるよ」と署名に応じてくれ、毎月6日か9日にこうして核兵器がなくなるまで署名をしていることを話すと「エー！毎月ですか。がんばってください」と激励してくれました。

10人が参加した新婦人の皆さんは「大勢でやって元気がでた」「署名板がもう少しあればよかった」と感想を話していました。

この日は41筆の署名が集まりました。



水島 被爆者募金を32605円

水島原水協は県原水協のよびかけにこたえ被爆者募金に取り組んでいます。1月6日、この日までに集まった32605円が第1次分として県に寄せられました。水島原水協の構成団体の倉敷医療生協では、病院等関連職場57カ所に募金袋がまわされ、この日までに18職場から募金袋が回収されました。

残された職場からの回収を進め、被爆者募金を成功させようとがんばっています。

2011年3・1ピキニ 参加の取り組みを

- 2月27日(日) 国際交流会議
- 2月28日(月) 日本原水協集会分科会
- 3月1日〔火〕 基参平和行進 3・1ピキニデー集